

令和4年度  
中国四国農政局技術検討会（第2回）

議 事 録

事務局

ただいまから、令和4年度中国四国農政局技術検討会（第2回）を開催します。

まず、開催に当たりまして、国営等事業管理委員会委員長の都築農村振興部長より挨拶を申し上げます。

都築農村振興部長

技術検討会委員の皆様におかれましては、前回に引き続き、国営事業の事後評価に係る第2回技術検討会にご出席を賜りましてありがとうございます。

本日は、6月3日に開催しました第1回技術検討会において、委員の皆様からいただいたご意見等を踏まえて見直しを行った事後評価結果（案）について、ご確認・ご指導をいただくとともに、「技術検討会としてのご意見」を取りまとめていただきたいと思いますと考えております。

今回取りまとめた事後評価結果（案）につきましては、本日の技術検討会でいただいたご意見等を反映し、7月下旬に本省農村振興局長あてに農政局長名で提出し、省内手続きを経た上で8月末に本省及び農政局のホームページ上で公表する予定となっております。

委員の皆様から忌憚のないご意見をいただきまして、より適正な事後評価結果のとりまとめを行っていききたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

事務局

～技術検討会委員5名の紹介、配布資料の確認～

事務局

本日の技術検討会は15時30分までを予定しています。

時間配分としては、評価結果書案の説明、質疑を合わせ、14時45分頃をまでに終了したいと考えております。

そのあと技術検討会委員による意見調整をお願いすることにしていきます。その間につきまして、事業管理委員会委員の方には退席をお願いします。

再開の時間は、技術検討会委員の意見のとりまとめが終わったあとになりますので、のちほど委員長に設定いただきたいと思います。

タイトな時間設定になりますが、ご協力のほどお願いいたします。

それでは、議事進行について諸泉委員長お願いいたします。

諸泉委員長

諸泉です。前回に引き続き委員長をさせていただきます。この度の技術検討会の議事につきましては、技術検討会委員の方々、関係者の皆様の協力を得ながら進めていきたいと思

ますので、忌憚のない意見をよろしくお願いします。

それでは、議事次第2の「令和4年度国営土地改良事業「岡山南部地区」事後評価結果（案）」の検討について、事務局より説明をお願いします。

#### 事務局

～資料説明～

#### 諸泉委員長

資料1から資料3までの前回指摘した赤字の修正点を中心に説明いただいた。これについて、ご質問、ご意見等はございますか。

#### 豊田委員

資料1の6ページで総便益が変わっているのはなぜか。

#### 事務局

水源かん養効果を参考値扱いとしたため、その分が差し引かれています。

#### 豊田委員

なぜ水源かん養効果を参考値扱いにしたのか。

#### 事務局

水源かん養効果算定の諸元である地下水量が、本事業で全量計上してよいのかということで、参考値扱いとしています。

#### 豊田委員

資料1の4ページ（2）維持管理費節減効果のゴム堰（坎樋堰）の維持管理費の評価時点の額の1,243千円が、以前は3,000千円ほどであったと思ったが、何が変わったか。

#### 事務局

もともと計上していた項目に当該施設自体の維持管理費以外の経費が入っていたことから、施設自体の維持管理費だけで整理しています。

#### 豊田委員

資料2の19ページ、平成15年の認定農業者数は、計画値なのか、実際の値なのか。

#### 事務局

認定農業者数の公表資料より平成20年頃から認定農業者数としているが、平成15年の資料では、農業経営改善計画の認定数として、認定農業者数と同じ整理をしています。表現が変わっているため注釈を付けています。

#### 豊田委員

資料3の1ページの総便益額は、現在価値に換算しているということか。

#### 事務局

そのとおりです。

#### 佃委員

報道にもあるが、肥料費、農薬費が高騰している。意見として、れんげを使った緑肥の取組が、環境保全型農業の先進的な取組事例として波及するとよい。れんげを緑肥にし、地域

ブランド化していることなど、PRして、いい方向に進んでいければいい。

**諸泉委員長**

今後の参考として、積極的にPRしていただきたい。

**事務局**

承知しました。

**諸泉委員長**

確認だが、資料1の4ページ(2)維持管理費節減効果だが、坎樋堰の維持管理費が14千円から2桁超えた維持管理費になっているが間違いないか。

**事務局**

現状の維持管理費資料より整理しています。

**駄田井委員**

資料1の4ページのアンケート調査でアンケート対象者が受益者と住民の方で行っているのであれば、調査対象を記載してはどうか。

**諸泉委員長**

アンケートの対象が違うのであれば、記載しておいた方がいい。

**事務局**

内容を確認したうえで、整理します。

**諸泉委員長**

ほかに意見等よろしいですか。

意見がないようですので、冒頭事務局より説明のありました、議題3「技術検討会委員の意見取りまとめ」に入りたいと思います。議事の再開については、14時40分ごろにしたいと思いますが、よろしいか。

**事務局**

再開するときには、ご案内させていただきます。

**技術検討会、事務局**

～技術検討会委員の意見取りまとめ～

**諸泉委員長**

それでは議事を再開したいと思います。

議題3「技術検討会委員の意見取りまとめ」について、技術検討会委員の意見を読み上げたい。

事後評価、岡山南部地区、技術検討会の意見。

本事業は、3,822haの農地を受益地とし、昭和10年～40年代に国及び県により整備された基幹的農業水利施設が築後30年以上経過して老朽化し、漏水等用水の通水機能の低下が生じたことから、施設の改修を行うとともに、水管理施設を整備して農業経営の安定と農業水利の合理化を図ったものである。

事業の実施により、2頭首工、1用水路を改修したほか、一元的な遠隔操作による水管理施設を導入することにより、基幹的農業水利施設は、安定した用水供給による営農と施設の

管理者にとって安全安心な施設となっている。

頭首工や水路の改修によって農業用水が年間を通じて安定的に供給できるようになり、飼料用米や酒米など需要に応じた水稻栽培や、れんこん、たまねぎなどの畑作物の栽培を支える農業生産基盤を維持していくことができている。

また、事業の実施により用水路における安全策の設置や生態系への環境配慮のほか、行政や土地改良区が連携し、地域住民への憩いの場の創出にも配慮することにより、施設周辺の良い環境整備にも寄与している。

今後、農業水利施設は、経年変化により老朽化していくことから、継続的に施設の機能診断を行うことで、計画的に適時適切な改修の検討が必要である。

加えて、地域の担い手の確保が重要な課題であることから、岡山県、関係市、JA等によるより一層の情報共有と戦略的な担い手の育成の充実が求められる。

農業は本地域の基盤となっていることから、次世代を担う子供たちへ農業水利施設の維持管理等に関心を持ってもらう啓発活動の取組について、地域住民と連携し継続していくことが、この地域での農業に対する理解度を深めるためにも重要である。

以上。

**事務局**

ありがとうございました。

**諸泉委員長**

今後のスケジュール等について、事務局からございますか。

**事務局**

今回とりまとめいただきました評価結果書等につきましては、7月下旬局内手続きを踏まえ、農政局長名で本省に報告させていただきます。

本委員会の議事内容につきましては、事務局で取りまとめ、各委員の確認をいただいた上で、公表することとなりますので、御了承願います。

**諸泉委員長**

これで本日の技術検討会のすべての議事を終了しました。進行を事務局にお返しします。

**事務局**

諸泉委員長、円滑な議事運営をしていただきまして、ありがとうございました。

閉会にあたり、都築農村振興部長より閉会の挨拶をお願いいたします。

**都築農村振興部長**

国営岡山南部地区の事後評価にあたりまして、委員の皆様方には、第1回の現地調査及び第2回の技術検討会におきまして、熱心なご議論と貴重なご意見をいただきましたことに心からお礼申し上げます。

技術検討会でいただいたご意見等につきましては、当該地区の事業効果の発言に向けた取組や今後の農業農村整備事業の推進に役立てていきたいと考えておりますので、今後ともご指導をよろしくお願いいたします

本日はありがとうございます。

## 事務局

以上をもちまして、令和4年度中国四国農政局技術検討会（第2回）を閉会させていただきます。本日はありがとうございました。

---

## （参考）中国四国農政局技術検討会の概要

### 1 日 時

令和4年7月7日（木）13:30～15:10

### 2 場 所

岡山第2合同庁舎 2階 共用会議室（C、D）

### 3 出席者

#### 【中国四国農政局技術検討会】

河 口	洋 一	国立大学法人徳島大学大学院社会産業理工学研究部 准教授
駄田井	久	国立大学法人岡山大学グローバル人材育成院 准教授
佃	俊 子	東讃地区生活研究グループ連絡協議会 会長
豊 田	知 世	公立大学法人島根県立大学地域政策学部地域政策学科 准教授
諸 泉	利 嗣	国立大学法人岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授

#### 【中国四国農政局国営等事業管理委員会】

都 築	慶 剛	農村振興部長
小 嶋	義 次	地方参事官（各省調整）
高 岡	直 文	農村振興部 設計課事業調整室長
愛 宕	徳 行	農村振興部 水利整備課長
井	雄一郎	中国土地改良調査管理事務所長

#### 【事務局】

川 嶋	等	農村振興部 土地改良管理課長
山 本	竜太郎	農村振興部 土地改良管理課 農政調整官
嶽	靖 行	中国土地改良調査管理事務所調査課長

### 4 提出資料

- ・議事次第
- ・出席者名簿
- ・資料1 国営かんがい排水事業「岡山南部地区」事後評価結果書（案）
- ・資料2 国営かんがい排水事業「岡山南部地区」事後評価結果基礎資料（案）

- ・資料3 国営かんがい排水事業「岡山南部地区」事業の効用に関する説明資料（案）
- ・参考資料